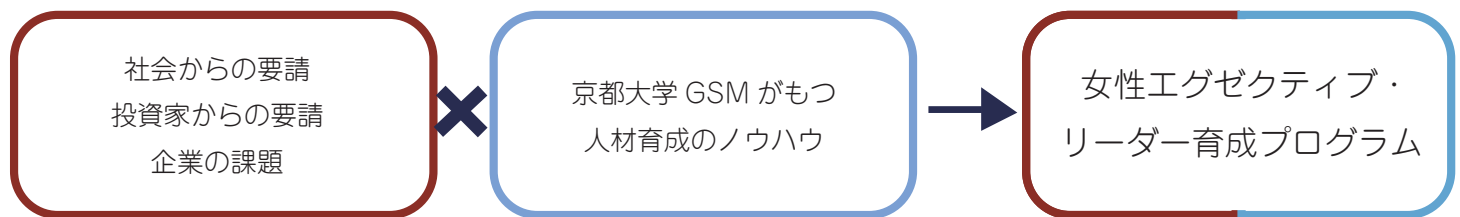


女性エグゼクティブ・リーダー 育成プログラム



女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラム

近年、世界中で、取締役会におけるジェンダーダイバーシティが大きなトレンドになっています。さらに、多くの先進諸国、また一部の新興国においても、取締役会におけるジェンダーダイバーシティの規制が設けられており、今後 ESG 投資が増大するにつれて、日本の企業においても、社会的責任（CSR）の一環としてジェンダーダイバーシティの改善が、ますます求められます。一方で、日本における上場企業の取締役会に占める女性の割合は 2021 年で約 7.5% にとどまっているのが現状です。日本企業のトップマネジメントにおけるダイバーシティを高めるためにはどうすればよいのか、女性のエグゼクティブ・リーダーを育成するにはどういう人材投資、開発が求められているのか。そうした社会的課題・要望に応えるべく、京都大学経営管理大学院（GSM）は、将来の女性エグゼクティブ・リーダー育成をかけたプログラムの 2023 年秋からの開設を目指します。



なぜジェンダーダイバーシティが必要なのか？

近年、さまざまな研究分野の分析結果から、女性の取締役が一定数存在するジェンダーバランスのとれたトップマネジメントは男性のみのものとくらべ、以下のような傾向があることがわかってきました。

- 意思決定のプロセスに多様な意見が持ち込まれることによって、企業のイノベーションの促進が期待される
- 企業の CSR パフォーマンスの向上が期待される
- 多様な顧客および従業員の様々なニーズを汲み取ることができるようになることで、相互理解の促進が期待される
- 人材採用において女性応募者数の増加や企業の人材適合性向上による女性応募者層の拡大が期待される

さらに、機関投資家・個人を問わず、ESG や取締役会のジェンダーバランスを重要視していることから、企業がジェンダーダイバーシティに配慮していることを市場に示すことは大変重要であるといえます。

京都大学 GSM が力をいれる、研究 × 実務教育

京都大学経営管理大学院（GSM）は日本企業における女性トップマネジメントを増やすことで、日本企業社会の力強い成長の促進を目指します。その目的達成の一環として、「女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラム」の 2023 年秋からの開講を目指しております。このプログラムでは、ジェンダーバランス研究の促進やその成果を社会に還元するため関連授業の提供、また、受講者以外の方もご参加いただけるセミナーやシンポジウムの開催を行います。プログラム参加企業は、①「エグゼクティブ育成プログラム」への社員派遣、②別途経営管理大学院で MBA 学生向けに開講する「女性リーダーシップコース」のオンデマンド講座の視聴が可能となります。



本プログラムの特色

リーダー的な役割における男女平等が喫緊の課題となるにつれて、取締役会の女性にも曙光が差し始めてきています。ESG（環境、社会、ガバナンス）投資が増大するにつれて、メディアや一般市民の声を追風として、ジェンダーダイバーシティを含む社会的責任（CSR）に努力する企業が増えています。さらに、そのような取り組みにより、ジェンダーに関する長年のステレオタイプの見方や、リーダーの役割に対する女性の感じ方も、徐々に変化しつつあります。

日本は、活発な株式市場を有する先進国ですが、その取締役会におけるジェンダーダイバーシティは、かなり立ち遅れているといえます。日本企業の実務におけるダイバーシティを、他の先進諸国並みに高めるにはどうしたらよいのか。そうした社会の課題に、我々は貢献したいと考えております。

日本で取締役会の男女平等を実現するには、企業内の女性取締役候補者の人数を増やすことが重要です。また、そうすることは特に大学やビジネススクールの責務であると考えております。海外の女性リーダーシッププログラムを提供しているオックスフォードやハーバードのような有名大学が実施していることを参考にして、京都大学経営管理大学院で女性専用のエグゼクティブ MBA プログラムを提供することにしました。参加者の皆様と京都大学でお会いできることを楽しみにしております。

経営管理大学院 教授 アスリ・チョルパン



1. オンラインと対面を効果的に組み合わせたプログラム

経営戦略やリーダーシップ等の体系的な経営知識および女性役員候補に特化した知識の習得に関する座学は、オンラインで提供します。しかしオンラインだけでは得られない、女性エグゼクティブ達によるコーチングセッションや、同じ場所を目指す仲間や講師陣とのネットワーキングの機会は対面にて提供します。対面授業は週末に開催し、本業との調整のしやすさにも配慮しています。さらに経営管理大学院が MBA 向けに提供している授業のオンデマンド講座の視聴も可能です。*

2. 女性エグゼクティブ・リーダーの育成に特化したプログラム

MBA が提供する基本的な学術的な知識だけでなく、「ガラスの天井」と表現されるような、女性リーダーが直面する様々な課題やアンコンシャス・バイアスを克服するための、必要なマインドセットと重要なスキルを身につけることを目的とした、女性のリーダー育成に特化したプログラム構成となっています。

3. 世界で活躍する女性エグゼクティブ達が講師として参加

講師として迎えるのは、日本はもちろん、世界中で活躍する女性エグゼクティブ達です。経営学の知識は研究者である教員から学ぶことができますが、女性エグゼクティブによる実際の経験に基づいた説得力のあるレクチャーは得難いものです。こうした講師陣をメンターに迎えたコーチングセッションやディスカッションを体験することで、参加者が将来のリーダーとなる能力を磨きます。

4. 国際経験豊かな教員、講師勢によるレクチャー

経営管理大学院では、ジェンダーバランスに加え、国際性も重要視しています。多様性を重視した教育環境を実現するため、国際経験豊かな教員と講師陣を迎えています。実際の海外での留学経験、就業経験、起業経験等を通じて、多様な人が集まる環境で働く時に必要とされる知識やリーダーシップ、信頼関係の築き方等を学ぶことができます。

* 「女性リーダーシップ論」「ダイバーシティ & インクルージョン」の2科目

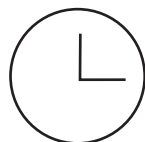
本プログラムの概要

役員を目指している、又は将来に役員候補になり得る女性を対象とする育成プログラムです。プログラムの受講期間は6ヶ月間（合計約70時間）です。オンライン授業は平日、対面授業は土曜日に開催します（予定）。

本プログラムでは、講義、プレゼンテーション、ケーススタディ、パネルディスカッション、グループコーチングセッションなど、参加者がトップマネジャーとして成果を上げるための充実した学習体験を提供します。とくに、女性リーダーが直面する様々な課題やアンコンシャス・バイアスを克服する重要なスキルを身につけるための、女性リーダーに特化した内容となっていることが強みです。また、京都大学経営管理大学院（GSM）の教授陣に加え、主に女性経営者、コンサルタント、その他様々な専門家とのネットワーキングを通じて参加者の将来のキャリア形成を支援します。



役員を目指している、又は将来
に役員候補になり得る女性



6ヶ月間（約70時間）
（オンラインは平日、対面は土曜日
に実施予定）



参加者には京都大学経営管理大
学院（GSM）のディプロマ認定
証を授与

プログラムで学べる内容

体系的な知識の修得（オンライン授業）

このセクションでは、経営戦略、リーダーシップ、ガバナンス、財務等、トップマネジメントに求められる基礎的な科目を学びます

女性エグゼクティブに特化した知識の習得（オンライン授業）

このセクションでは取締役会での行動様式や、組織内外のネットワークづくりなど、ジェンダーの固定観念にまつわる問題、そして社外取締役から見たガバナンス改革、ダイバーシティ課題などを取り上げます。プログラムの参加者は、成功を収めている他の女性プロフェッショナルと意見を交わす機会を得ることができます。

コーチング・セッション（対面授業）

受講者のロールモデルとなりうる女性経営者・女性経営幹部をメンターとして招き、プログラム参加者が抱える課題に対し、アドバイスを受けることができます。このセクションは、女性プログラム参加者によるグループプレゼンテーションと活発なディスカッションで構成されています。将来的に自立した女性リーダーとして活躍できるよう、アンコンシャス・バイアスをなくし、自己啓発を支援することにより、組織の中で直面する課題を克服することを目的とします。

参加メンバー、講師陣、ゲストスピーカーとのネットワーキング

初回、中間点、最終打ち上げに、ネットワーク作りのための機会を設けます。さらに、プログラム修了生ネットワークも構築予定です。プログラム修了後もイベントなどを通じて、現役参加者や修了生のさまざまな分野の女性エグゼクティブと継続的に交流をもつことができます。このプログラムで得た縁は、きっと今後の参加者の強みになることでしょう。

カリキュラム

プログラムの特色に合わせた、効果的なカリキュラムを提供します。モジュール 2、3 はオンライン授業、モジュール 1、4、5 は対面授業を京都大学（または京都大学東京オフィス）で実施します。

* カリキュラムは変更となる場合があります

モジュール 1：イントロダクション（3 時間）

初回は京都大学で実施（ガイダンス + 自己紹介セッション）

モジュール 2：基礎科目 オンライン講義（合計 18 時間）

エグゼクティブとして重要な基礎知識（基礎知識習得に重点）を学ぶ

・ コーポレート・ガバナンス	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ 財務・会計	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ 企業戦略・組織デザイン	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ ファイナンス・資本市場	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ マーケティング	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ ビジネスエシックス・人的資源管理	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間

モジュール 3：専門科目 オンライン講義（合計 18 時間）

女性リーダーに焦点を当てた専門知識（ゲスト講師の講義、及び意見交換）

・ ジェンダー平等の歴史的・国際的視点	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ SDGs/ESG 経営	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ 女性リーダーシップ論	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ ジェンダーとダイバーシティ経営	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ ジェンダーバイアス	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間
・ ネゴシエーションの理論と実践	1 回 1.5 時間 × 2 回 = 3 時間

モジュール 4：先端科目 対面講義・セッション（合計 27 時間）

現役女性役員講師と議論できるインタラクティブセッション

・ 取締役会のあり方と役員の役割	1 回、4.5 時間
・ 女性社内役員（CXO）と対話セッション	1 回、4.5 時間
・ 女性社外取締役と対話セッション	1 回、4.5 時間
・ グループコーチングセッション	1 回、4.5 時間
・ グループコーチングセッション	1 回、4.5 時間
・ グループコーチングセッション	1 回、4.5 時間

モジュール 5：ネットワーキング&クロージング（合計 3 時間）

京都大学で最終のまとめ

教員構成

コーディネーター

澤邊 紀生
さわべ のりお



京都大学経営管理大学院
院長・教授

京都大学経済学部、京都大学大学院経済学研究科修士課程、同博士後期課程退学。博士(経済学)。立命館大学助教授、九州大学助教授等を経て、現職。日本管理会計学会元副会長、日本原価計算研究学会副会長、牧誠財団理事。専門は会計学、管理会計、マネジメントコントロール

コーディネーター

アスリ
チヨルパン



京都大学経営管理大学院
教授

英リーズ大学経営工学修士、京都工芸繊維大学工学博士。京都大学経済研究所 研究員、京都大学白眉センター 准教授等を経て現職。ハーバード・ビジネス・スクール及び MIT 客員教授。住友ゴム工業株式会社社外監査役、NISSHA 株式会社社外取締役。専門は経営戦略、企業統治、国際経営、経営史

コーディネーター

関口 倫紀
せきぐち ともし



京都大学経営管理大学院
教授

東京大学文学部卒業、青山学院大学大学院国際政治経済学研究科修了(MBA)、University of Washington Business School 博士課程修了(Ph.D.)。大阪大学大学院経済学研究科教授等を経て現職。専門は人的資源管理論・組織行動論

コーディネーター

幸田 博人
こうだ ひろと



京都大学経営管理大学院
特別教授

一橋大学経済学部卒業。日本興業銀行、みずほフィナンシャルグループ、みずほ証券常務執行役員、専務取締役、取締役副社長等を経て(株)イノベーション・インテリジェンス研究所社長(現職)。(株)産業革新投資機構社外取締役等。専門は資本市場制度、プライベート・エクイティ、イノベーション、人的資本関係

講師

松井 キャシー
まつい キャシー



京都大学経営管理大学院
特命教授

ハーバード大学卒業、ジョンスホプキンス大学院修了。ゴールドマン・サックス証券会社副会長、グローバル・マクロ調査部アジア部門統括、チーム日本株ストラテジストを経て、MPower Partners ジェネラルパートナー(現職)。専門はグローバル人材育成、ダイバーシティマネジメント

講師

河合 江理子
かわい えりこ



京都大学
名誉教授

ハーバード大学卒業。INSEAD(欧州経営大学院) MBA(経営学修士)修了。国際決済銀行(BIS)、経済協力開発機構(OECD)、京都大学大学院総合生存学館教授を経て現職。社外取締役、社外監査役も兼任。専門はグローバル人材育成、リーダーシップ、資産運用等

講師

橘・フクシマ・咲江
たちばな ふくしま さきえ



G&S Global Advisors Inc
代表取締役社長

ハーバード大学教育学修士、スタンフォード大学経営学修士。Bain & Company、Korn Ferry International 日本支社長及び米国本社取締役歴任後現職。花王、ソニー等日本企業13社の社外取締役、経済同友会副代表幹事、内閣府、文科省、経産省等の委員を歴任。日本取締役協会副会長。専門はグローバル人材及びコーポレート・ガバナンス

講師

岡 俊子
おか としこ



株式会社岡 & カンパニー
代表取締役

一橋大学卒業。ペンシルバニア大学ウォートンスクールMBA修了。朝日アーサーアンダーセン、デロイト トーマツ コンサルティング、アビーム M&A コンサルティング株式会社 代表取締役社長、マーバルパートナーズ 代表取締役社長、PWC アドバイザリー合同会社 パートナー等を経て現職。専門はM&A、経営コンサルティング

講師

上田 亮子
うえだ りょうこ



京都大学経営管理大学院
客員教授

政策研究博士。みずほ証券(東京、ロンドン)、日本投資環境研究所において、コーポレート・ガバナンスや機関投資家の行動に関する研究に従事。公認会計士・監査審査会委員、金融審議会専門委員、IFRS 財団 Management Commentary Consultative Committee 委員等を歴任。専門はコーポレート・ガバナンス、サステナビリティ、資本市場

この教員構成を基本として、他にも京都大学教員、大企業的女性役員、ベンチャー企業的女性社長、コンサルタント等、多数の講師陣が登場します

特典と寄附のお申込みについて

女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラムへの趣旨にご賛同いただける企業様はぜひ寄附をご検討ください。

寄附額

正会員

250 万円 / 年

準会員

150 万円 / 年

特典

正会員

- ①女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラムへの参加が2名様まで無料。
*3名以上の場合は、1名様につき80万円の追加寄附をいただく必要がございます。(合計330万円)
- ②「会員企業向け」研修講義(会員企業の方に幅広く参加いただく研修90分コースを年2、3回)に参加可能。
- ③加盟企業様のお名前を、京都大学 経営管理大学院 ホームページに掲載。
- ④オブザーバー参加が可能。会員企業様に所属する女性の方で、プログラム参加者ではない方でも、まずはお試して授業に参加できます。各企業様につき1名様のオブザーバー参加が可能です。オンライン講義は2回まで、対面講義は1回まで(合計3講義)参加可能です。翌年参加予定の方のご検討にご利用ください。

準会員

女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラムへの参加が1名様まで可能

寄附お申込み方法

1. 「寄附申込書」のご提出
「寄附申込書」に必要事項をご記載の上、ご提出ください。
京都大学へご寄附いただいた後、特典の利用が可能となります。
2. 「寄附申込書」ご提出後の流れ
京都大学で寄附申込書を受付後、お振込のご案内(「振込依頼書」)を送付いたします。「振込依頼書」がお手元に届きましたら、記載されている情報に沿ってお手続きください。振込が確認でき次第、本学から領収書を発行・送付いたします。
3. 特典：女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラム参加までの流れ
ご寄附の振込手続きと平行して、女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラム担当者から参加予定者へ連絡を行います。

税制上の優遇措置

京都大学へのご寄附に対しましては、指定寄附金として全額損金計上することができます。
法人税法による税制上の優遇措置について、詳しくは下記担当部署にお問合せ、または京都大学 HP をご確認ください。



<https://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/exemption/>

申込先・お問合せ

606-8501 京都市左京区吉田本町
京大オリジナル株式会社 ソリューションデザイン部
Tel: 075-753-7766
Email: event1@kyodai-original.co.jp

プログラムへの参加について

女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラムへの参加について

定員・選考

定員 30 名 / 年間 （参加される方の選定は企業内で行っていただきます。）

対象・参加条件

対象：役員を目指している、又は将来に役員候補や企業幹部になり得る女性。

参加にあたっての条件：以下の通りですが、適宜ご相談ください

- ①原則として四年制大学を卒業しているか、またはそれと同等の能力を有している方。
- ②10 年以上の実務経験がある方。
- ③学習意欲の高い方で、授業への参加が70 %以上可能な方（オンラインと対面のハイブリット方式です）

女性エグゼクティブ

2023 年 10 月～2024 年 3 月（毎年 10 月開講）予定。

オンライン授業（平日 17 時～18 時 30 分）：全 24 回 / 対面授業

（月 1 回程度京都大学現地で、原則土曜日に実施予定。参加者のニーズによって、京都大学東京オフィスや金曜日のケースも検討されます。）

修了証

女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラムを修了した方には、修了証が授与されます。

* 専門職修士（MBA）ではありません

同窓会ネットワーク

女性エグゼクティブ・リーダー育成プログラム修了生の方はプログラムの同窓会メンバーになり、卒業後にもいろんなイベント等にご招待いたします。

開催場所

オンライン（ZOOM）および京都大学吉田キャンパス

アクセス：<https://www.gsm.kyoto-u.ac.jp/access/>



特典プログラムに関するお問合せ（寄附申込み先と同じです）

606-8501 京都市左京区吉田本町

京大オリジナル株式会社 ソリューションデザイン部

Tel: 075-753-7766

Email: event1@kyodai-original.co.jp

This image shows a single page of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.



京都大学経営管理大学院
Graduate School of Management, Kyoto University